

2016年7月中旬配本予定

「高松次郎：アトリエを訪ねて」

Atorie wo tazunete (Visiting an Artist's Studio)

刊行 = ユミコチバアソシエイツ

○論考執筆

中西博之 (国立国際美術館主任研究員)

○図版提供

鷹野隆大 (写真家) / 山本紉 (写真家) / TBS テレビ

○ブックデザイン

小沼宏之

(価格) 1,000円 + 税 / A5判 / 24頁

2016年6月25日発行 / 和英バイリンガル

協力: 松井茂 協賛: JSPS 科研費 26503003

ISBN978-4-908338-04-5 C0070



高松次郎(1936-98年)にとって1974年という年は、「影」「遠近法」「単体」などのシリーズ作品を既に発表し、現代美術の世界で数々の受賞を重ねるなど、確たる地位にあった時期ですが、そういう74年の5月、高松は「アトリエを訪ねて」というTBSの美術番組に出演し、数々のシリーズ作品を紹介するとともに、自らの芸術観を語ります。

数年前、そのテレビ番組を記録したテープが再発見され、2014年から15年にかけて開催された高松次郎展(東京国立近代美術館での「高松次郎ミステリーズ」と

国立国際美術館の「高松次郎 制作の軌跡」)に合わせて、CS放送で放映され、またそののち大阪での高松次郎展の会場でも上映されました。

本書は、そのテレビ番組を再度上映して、その真価を確認することを第一の目的とする展覧会(※1)に併せて刊行されます。テレビ映像の貴重なキャプチャー画像と解説文、

アトリエ解体直前(2012年)に撮影された山本紉と鷹野隆大による写真を掲載し、数々のシリーズ作品が制作された場所、高松次郎のアトリエを初めて本格的に紹介します。



©The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates / TBS HD

高松次郎(たかまつじろう):

1936年生まれ、1998年没。東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻修了。美術家。

近年の展覧会に「高松次郎ミステリーズ」(東京国立近代美術館、2014-15)、「高松次郎 制作の軌跡」(国立国際美術館、2015)。

「JIRO TAKAMATSU」(STEPHEN FRIEDMAN GALLERY、2015)、「JIRO TAKAMATSU」(Kayne Griffin Corcoran、2016)など。

※1 ユミコチバアソシエイツ「高松次郎：アトリエを訪ねて」展(2016.6/16-7/9開催)

<http://www.ycassociates.co.jp/information/jiro-takamatsu-atorie-wo-tazunete/>

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** mail: info@tsubamebook.com
TEL: 03-6715-6121 <http://tsubamebook.com>

貴店名 (番線印)	http://www.ycassociates.co.jp/	
	Yumiko Chiba Associates	
返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人		
ご担当: 様	新刊「高松次郎：アトリエを訪ねて」	
	1,000円 + 税 A5判 ISBN978-4-908338-04-5 C0070	